# 卓見異見

## データ流通、日本が枠組み

## 信頼確立、産業活用に弾み

法政大学
デザイン工学部教授
西岡 靖之

にしおか・やすゆき　85年（昭60）早大理工卒。96年東大院工学系研究科博士課程修了、同年東京理大理工学部助手。03年法政大工学部教授、07年同デザイン工学部教授。兵庫県出身、57歳。

### イノベーションの源泉

日本が議長国を務める今年の20カ国・地域（G20）首脳会議での話題にDFFT（データ・フリー・フロー・ウイズ・トラスト）がある。安倍晋三首相は2019年1月に開催された世界経済フォーラムでデジタル・データが人々の暮らしをより豊かにし、同時に貧富の格差をなくすと訴えた。信頼に基づく自由なデータ流通をイノベーションの源泉としてとらえ、第4次産業革命によって生まれる新たな超スマート社会「Society5・0」において国際協調の基軸となる理念を日本から提案する。

注目度が高まるデジタル・データの活用や利用ルールに関する議論の一方で、その根底にあるべき「データとは何か？」「データは誰のものか？」といったそもそも論を紹介したい。恐らく、今後の議論の展開のよりどころとして重要となるだろう。

データという言葉の語源には、ラテン語で「与えられたもの」という意味がある。つまりデータは、私たちの意図が及ばない客観的な事実であり、私たちはデータから多くを学ぶ。近年の技術進歩により、こうした知識の源泉となるデータがデジタルとして大量に取得可能となり、ビッグデータ化している。そこから得られる価値は計り知れないことを先進企業はいち早く気づき、データをめぐる企業間、そして国や地域間の覇権争いにもなりつつある。

### 使うたびに増える価値

一方で、客観的な事実であるべきデータは実は「私たち人間の価値観や考え方の関数として存在している」と科学哲学者の村上陽一郎氏は説く。科学的根拠となるデータですら、現実からデータを切り取る際に、専門家が持つ前提的知識の相互作用が働いており、その結果としてデータは作り出されたものなのである。データが客観的な事実といえるのは、そのデータを作り出した人と、利用された前提知識に対する信頼が前提にあり、そうした活動から完全に中立なデータは存在しない。

こう考えると、データは一義的にはそれを作り出した人のものであるといってよいだろう。ただし、問題はそれほど単純ではない。ここで問題を複雑にしている要因が少なくとも二つある。一つはデータそのものは物理的な質量を持たない無体物であるため、所有という概念が存在しないという点。データは、それを他者に提供しても、手元にあるデータはなくならない。そのデータに貨幣価値があれば、使用するたびにお金が増える打ち出の小づちである。したがって、データはモノとして所有こそできないが、それを保持し使用する権利を設定することは可能だ。それは経済的な取引の対象となる。

### 中小守る公正ルールを

二つ目はデータが表現するモノ、コト、そしてヒトの存在である。欧州連合（EU）一般データ保護規則（GDPR）では、パーソナルデータに関する権利は、そのデータの保有者ではなく、データが表現する個人に帰属するという考え方に基づき、個人のプライバシー保護を強化している。同様に非パーソナルデータである産業データも、それが表現するモノやコトへの配慮が必要となる。例えば工場の生産現場にある豊富なノウハウをデータ化し、社外の拠点で共有することで生産性は飛躍的に高まるだろう。しかし、こうしたデータ流通によって、特に中小企業など弱い立場にある者の技術やノウハウに対して、正当な経済的対価が支払われる保証はどこにもない。

18年、不正競争防止法の一部を改正する法律が成立し、19年の7月1日から施行される。データ流通を促進するために「限定提供データ」という新たな区分を設け、価値のあるデータ取引に関する公正なルールを法律上の枠組みの中で規定した。データ・フリー・フロー・ウィズ・トラストのメッセージにはフリー（自由）という概念とともにトラスト（信頼）という概念が強調されている。保護主義の台頭を抑え、グローバルで公正なデジタル経済の発展を促すためにも、トラストなデータ取引の仕組みを具体的な形にしていく取り組みが産業界に求められている。

（次回は地球環境戦略研究機関理事長の武内和彦氏です）

日東工器

## 勝見 紫苑さん

生産事業部生産計画部
カプラ計画課

リケジョneo

## 生産管理 難しさと楽しさ

（1面から続く）

幼いころから興味の対象は理系で、科学漫画を愛読する子どもでした。大学に入ったのは2013年。東日本大震災の後で太陽光発電ブームが起きており、私も自然エネルギーに興味を持ち、東京都市大学の工学部エネルギー化学科に進学。ガラスに液を塗って発電する色素増感型太陽光発電などについて研究していました。

就職活動では、形になるものを作りたい、モノづくりに関わる仕事がしたいと思い、日東工器を志望しました。現在手がけている生産管理の仕事は大学で学んだことと直接はつながっていませんが、知らないことをどんどん人に聞いて吸収していく仕事の進め方は、大学での研究を通じて身についたと思っています。

今の仕事で難しいのは営業と工場の両方が満足する生産管理をしないといけないことです。営業は在庫不足を防ぐため、売れる時にたくさん作ってほしいと考えますが、工場は毎月の生産状況を平準化したいと考えています。相反する要求を満たすのはパズルのような難しさと楽しさがあります。

趣味は漫画を読むこととお酒を飲むこと。特にウイスキーが好きで、一人でバーに行くこともあります。

当社は育児休暇を取って復帰する女性社員が多く、女性にとって働きやすい職場だと思います。私も結婚してからも仕事を続けていきたいです。

（文＝南東京支局長・鳥羽田継之、写真＝木本直行）

「ニュースイッチ」で拡大版 https://newswitch.jp

主張

## 塗料技術で社会課題解決

## 機能性高め海外市場狙う

日本ペイントHD社長兼CEO　田堂 哲志

たどう・てつし　77年（昭52）同志社大経卒。83年日本ビー・ケミカル入社、03年執行役員、05年常務執行役員、06年取締役、09年社長、13年日本ペイント（現日本ペイントHD）取締役上席執行役員。広島県出身、66歳。

塗料は産業・経済発展など時代の流れと隣り合わせの存在で、社会の進歩とともに変化するニーズに応えてきた。例えば自動車業界では、1950年代に約3万台だった国内の自動車生産台数が、90年代に約1300万台に拡大した。これに対し塗料メーカーは高まる自動車塗料への品質や塗装プロセスの効率化などの要求に応え、工業の振興に大きく貢献した例がある。

### 環境対応で需要増

塗料は建築物、電気製品、工業用製品など、経済活動に密着したもの全てに使われ、我々の生活に欠かせない身近なものだ。しかし90年代をピークに塗料の国内需要は頭打ちで、今後も拡大は期待できない。近年は環境対応や機能性など塗料に求められる役割が変化・多様化しており、そこに迅速に対応することが塗料メーカーの使命である。

環境負荷低減に対するニーズの高まりで、シンナーなどの有機溶剤を含まない水性塗料の使用割合は、2000年から現在までに6%増えた一方、溶剤系塗料は10%減った。さらに光化学スモッグの原因となる溶剤を含まない粉体塗料も建設資材や産業機械用途での採用が増加傾向にある。

こうした中、塗料各社は塗布することで社会課題を解決できる高付加価値塗料の開発に励む。光を反射し、被塗り物の蓄熱を軽減できる遮熱塗料は、住宅や工場の屋根に塗ると室内の温度上昇を抑え、冷房使用を抑制でき省エネや二酸化炭素（$CO_2$）削減に貢献できる。また、船体に塗布すると摩擦抵抗を低減でき、船舶の大幅な燃費低減につながる船底防汚塗料が開発されるなど、各社しのぎを削っている。

### 国内にも魅力訴求

国内の塗料市場がシュリンクする中で、世界市場は30年に19年度比約1・6倍の30兆円に上るという見方がある。日本企業による海外塗料生産量は、90年からの26年間で約20倍に伸びた。特に中国、インドの成長は著しい。今後も品質や機能面で、日本の塗料技術をグローバルにアピールすることが重要だ。

一方で我々のお膝元、日本の市場拡大にも注力している。今後開催される東京五輪・パラリンピックや、大阪・関西万博などのビッグイベントによる国内塗料需要の拡大を期待したい。加えて、塗料は意匠性や機能性を高められ、我々の生活を豊かに彩る。こうした魅力を一般消費者に訴求する建築内装塗料の普及活動も、業界全体で取り組まなければならない大事な役割と言える。


### 合併公告

左記会社のうち乙は、合併により丙の権利義務全部を承継して存続し、丙は解散することにいたしました（第一合併）。

また、株式会社BLOCK（甲、東京都港区東新橋一丁目九番二号汐留住友ビル二六階）は、第二合併の効力発生を停止条件として、合併により乙の権利義務全部を承継して存続し、乙は解散することにいたしました（第二合併）。

これら合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

なお、最終貸借対照表の開示状況は次のとおりです。

（甲）確定した最終事業年度はありません。

（乙）左記のとおりです。

（丙）左記のとおりです。

令和元年六月二十四日

東京都葛飾区立石五丁目一五番一七号
（乙）株式会社ブルーム
代表取締役　桑原　年子

東京都渋谷区神宮前一丁目一六番七号
ステップイン原宿一階
（丙）株式会社Nicori
代表取締役　米ノ井　克司

### 第23期決算公告

令和元年6月24日
東京都葛飾区立石五丁目15番17号
株式会社ブルーム
代表取締役　桑原　年子

貸借対照表の要旨
（平成30年9月30日現在）　（単位：千円）

| | 科目 | 金額 |
|---|---|---|
| 資の部 | 流動資産 | 590,762 |
| | 固定資産 | 137,015 |
| | 合計 | 727,777 |
| 負債及び純資産の部 | 流動負債 | 97,727 |
| | 株主資本 | 630,049 |
| | 資本金 | 10,000 |
| | 利益剰余金 | 620,049 |
| | 利益準備金 | 890 |
| | その他利益剰余金 | 619,159 |
| | （うち当期純利益） | （62,967） |
| | 合計 | 727,777 |

### 第2期決算公告

令和元年6月24日
東京都渋谷区神宮前一丁目16番7号
ステップイン原宿1階
株式会社Nicori
代表取締役　米ノ井　克司

貸借対照表の要旨
（平成30年12月31日現在）　（単位：千円）

| | 科目 | 金額 |
|---|---|---|
| 資の部 | 流動資産 | 1,089,849 |
| | 固定資産 | 7,075 |
| | 合計 | 1,096,924 |
| 負債及び純資産の部 | 流動負債 | 260,791 |
| | 株主資本 | 836,133 |
| | 資本金 | 1,000 |
| | 利益剰余金 | 835,133 |
| | その他利益剰余金 | 835,133 |
| | （うち当期純利益） | （532,490） |
| | 合計 | 1,096,924 |

### 合併につき株券提出公告

当社は、株式会社BLOCKと合併して解散することにいたしましたので、当社の株券を所有する方は、株券提出日である令和元年八月一日までに当社にご提出下さい。

令和元年六月二十四日
東京都葛飾区立石五丁目一五番一七号
株式会社ブルーム
代表取締役　桑原　年子

### 合併につき株券提出公告

当社は、株式会社ブルームと合併して解散することにいたしましたので、当社の株券を所有する方は、株券提出日である令和元年八月一日までに当社にご提出下さい

令和元年六月二十四日
東京都渋谷区神宮前一丁目一六番七号
ステップイン原宿一階
株式会社Nicori
代表取締役　米ノ井　克司

### 第12期決算公告

2019年6月21日
東京都港区虎ノ門一丁目7番12号 虎ノ門ファーストガーデン
バルティール債権回収株式会社
代表取締役社長　朝倉　英雄

貸借対照表の要旨
（2019年3月31日現在）　（単位：千円）

| | 科目 | 金額 |
|---|---|---|
| 資産の部 | 流動資産 | 2,103,099 |
| | 固定資産 | 179,916 |
| | 資産合計 | 2,283,016 |
| 負債及び純資産の部 | 流動負債 | 792,938 |
| | 固定負債 | 670,736 |
| | 負債合計 | 1,463,675 |
| | 株主資本 | 819,340 |
| | 資本金 | 500,000 |
| | 利益剰余金 | 319,340 |
| | 利益準備金 | 57,460 |
| | その他利益剰余金 | 261,880 |
| | 純資産合計 | 819,340 |
| | 負債・純資産合計 | 2,283,016 |

損益計算書の要旨
［自:2018年4月1日 至:2019年3月31日］　（単位：千円）

| 科目 | 金額 |
|---|---|
| 営業収益 | 1,714,148 |
| 営業費用 | 78,367 |
| 営業総利益 | 1,635,780 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,543,408 |
| 営業利益 | 92,372 |
| 営業外収益 | 10,001 |
| 営業外費用 | 16,200 |
| 経常利益 | 86,172 |
| 税引前当期純利益 | 86,172 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 32,986 |
| 法人税等調整額 | △9,942 |
| 当期純利益 | 63,128 |

### 第4期決算公告

令和元年6月24日
福岡市中央区大名二丁目10番8-409号
EまちICT株式会社
代表取締役　田中　正則

貸借対照表の要旨
（平成31年3月31日現在）　（単位：千円）

| | 科目 | 金額 |
|---|---|---|
| 資産の部 | 流動資産 | 8,243 |
| | 固定資産 | － |
| | 合計 | 8,243 |
| 負債及び純資産の部 | 流動負債 | 6,537 |
| | （うち賞与引当金） | （15） |
| | 株主資本 | 1,706 |
| | 資本金 | 1,000 |
| | 利益剰余金 | 706 |
| | その他利益剰余金 | 706 |
| | （うち当期純利益） | （840） |
| | 合計 | 8,243 |

広告のお立てなら
お任せください。

洋服の仕立て師のように。
お客様が何を望まれているのかを考え、
慎重に細かく採寸し、素材を吟味する。
たとえスタンダードなものでも、その時代に
合ったかたちを模索し提案することで、
お客様にご満足いただける広告づくりを、
わたしたち日刊工業コミュニケーションズは、心がけています。

【取扱品目】
●各種媒体広告の企画立案～出稿までの一貫した業務
●各種印刷物の企画・制作
●デジタルコンテンツの企画・制作
●各種展示会の企画・運営等
●屋外広告、各種看板などの企画・設計・製作
●応用物理学会、電子情報通信学会
（機関誌等の広告代理業務および講演会の運営・管理）
●その他

海外のご展開もお気軽にご相談ください。

www.nikkanad.co.jp

NKCOMS 日刊工業コミュニケーションズ
〔東京本社〕東京都中央区日本橋茅場町2-7-10　茅場町第3長岡ビル　〒130-0025　TEL:03-5614-3080　FAX:03-5614-3011
〔関西支社〕大阪府大阪市中央区北浜東2-16　〒540-0031　TEL:06-6945-0191　FAX:06-6942-3007
〔東海支社〕愛知県名古屋市東区泉2-21-28 日刊工業新聞社 名古屋支社内　〒461-0001　TEL:052-931-0913　FAX:052-938-3177

続々新規入荷「2019新春セール」開催中です
お客様に納得・即決してもらう為に……
当社の厳密なる状態評価をご確認下さい。
お気軽にどんなことでもお問い合わせ下さい。
〈旋盤〉滝沢・ワシノ・森精機他多数　〈フライス〉牧野・静岡・OKK他多数
〈ボール盤〉キワ・吉田・大矢ラジアル他多数　〈他工作〉キーシーター、スロッター、パンドリー他多数
〈ベンダー〉油圧ベンダー130°、ζ他各種、アングルベンダー各種、ハナ曲付 三本ロール
〈油圧プレス〉門型・四柱・C型150°、ζ他各種　〈シャーリング〉アマダ・コマツ・相澤他16'、ζ他各種
日東鋼機（有）　日東マシンセンター
営業所・展示場　TEL0296-33-3900 FAX33-9900
メールアドレス　nmc@nitto-koki.co.jp

機械
◎NC複合旋盤　オークマ　MacTurn550×3000　2008年
◎NC旋盤　大日　DL75×150　2001年
◎三次元測定機　ミツトヨ　Crysta-APEXC123010　2009年
◎門型マシニング　オークマ　MCV-AⅡ16×30　1996年
◎門型プレートミル　武田機械　DCM13-2H　2009年
◎NC旋盤　森精機　NL3000／3000　2009年
◎7M旋盤　津田　JUMBO1250×7000　1974年
◎NC平面研削盤　岡本　PSG-25DXNC　1997年
◎油圧シャベル　日立　ZX210LCH　2009年
輸出代行業務／機械解体・運搬・据付おまかせ下さい。
株式会社 ヒューマン・アーク・マシナリー
TEL 03-5762-1011　FAX 03-5762-1012
http://www.ham-jp.com　info@ham-jp.com

《中国、重慶机床(集団)有限責任公司と代理店》
歯車ホブ盤（φ80～φ2500）NC機、汎用機械も有ります
《歯車機械、修理、レトロフィットご案内》
1．歯車研削盤（岡本）SHG360 8軸NC化
2．歯車研削盤 ライスハウエルSGR300 8軸NC化ビルトインモーター仕様
3．ホブ盤（MAXφ3150）ギヤーセーバー（国産、海外品）ウォーム、ウォーム研削盤実績有
《各種歯車面取り機取扱（福山産業）》《各種機械の買取見積》
淀川機工株式会社
TEL 06-6445-2151　FAX 06-6445-2155
URL:http://www.yodogawa-kiko.co.jp
E-mail:info@yodogawa-kiko.co.jp

アセコート超耐熱電線
対放射線性／高温用センサーケーブル
クリーン対策（Max400℃）耐熱絶縁電線
工業用ヒーターリード線／高周波誘導加熱ケーブル
成形機・押出機・機器周辺配線用／データ用ケーブル
日本耐熱線工業 株式会社
TEL.044-738-0215　FAX.044-738-0450

バレル研磨機
メーカー（株）チップトン
型式：CL-100型（100ℓ）［盤付］1台
型式：CL-200型（200ℓ）［盤付］1台
型式：CQ-20型（20ℓ）［盤付］1台
基板粉砕機（1次・2次）伸和機械
振動フィーダー、ロータリーフィーダーサンブリング機 1式
（株）マシンテック中澤
0471-93-2073　F2083

NKCOMS 月曜インフォマーシャル
企画・制作 日刊工業コミュニケーションズ
www.nikkanad.co.jp

門型5軸マシニング　大隈豊和　MILLAC-1000VH　F-15iM　2002
立型マシニング　森精機　NV-5000A/40　MSG501　2002
立型マシニング　OKK　VM-5Ⅲ　F-180iSMB　2006
立型マシニング　森精機　DuraVertical 5060　MSC-504　2007
立型マシニング　キタムラ　Mycenter-2XI　F-16iM　2002
円筒研削盤（万能型）　コンドウ　UGK-450HTS　内研付　1992
内面研削盤　大成　GRI-1000B　穴径φ50-700　1993
内面研削盤　岡本工作 IGM-2M　穴径φ6-200　1989
内面研削盤　山田工機　YIG-20-MSA　穴径φ8-200　1989
立軸ロータリーG　日進工機　NVG-1000DR　M）φ1000mm　1978
大沼機工株式会社　TEL.03-3902-6818　FAX.03-3902-6510
E-mail:honsha@onuma-mc.co.jp　URL http://www.onuma-mc.co.jp/

環境に優しい紙の販売
地球に優しい印刷・製本
魅力ある加工品の製作
太平紙業株式会社
〒134-0086　東京都江戸川区臨海町3-6-1
TEL.03-3877-3511　FAX.03-3877-3512
http://www.taiheip.jp